|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 第4回 | 2017年5月8日 | | 【授業テーマ】大仏組の成立 | |
| 【検討課題】 | 寛永11年と文久3年で江戸幕府の対応が異なった大仏組を取り上げ、大仏組が洛中・洛外のいずれに入るのかを検討し、洛中の境界の明確化を目指す。 | | | |
| 【授業展開】 | 1.　課題提起 | | | 2.　鍵屋町文書からみた大仏組の成立事情 |
| 3.　『板倉政要』記載の大仏組 | | | 4.　「京洛」と「京」 |
| 【Key words】 | 洛中・洛外、 | | | |
| 【事前学習】 | (1) | 大仏組（大仏廻り）を構成する町々の町名と位置を確認しておこう。 | | |
| (2) | 町代・雑色の意味を調べておこう。 | | |
| (3) | 鍵屋町文書を読み、意味を確認しておこう。 | | |